

創業・  
経営革新

# 信州わんにゃん食工房

## 安心安全なペットフードの商品開発及び創業支援

代表者 重岡 克哉  
所在地 小諸市御幸町1-8-20  
従業員数 1名  
事業内容 ペットフードの小売業  
連絡先 0267-31-6322

### 企業紹介

当社は、信州の規格外の高原野菜や果物を原材料にしたペットフード「ペットのドライサラダ」を開発した。添加物を一切使っていないため、ペット食の「安心・安全」にこだわり、既存のペットフードに混ぜることで餌のかさが増し、ペットの肥満対策に効果的である。



【明るく健康的なイメージの商品】

### 企業の現状・課題及び支援の経緯

当社の代表には、出身校である麻布大学環境畜産学科で学んだノウハウと、前職である当センターの地域資源・農工商等連携推進員及び食品新市場展開推進員をしていた時に信頼関係を築き上げた農家や協力加工企業が存在があり、このことが企業立ち上げのきっかけとなった。

大きく育ち過ぎたり、降雹の影響などを受けた地元の規格外の農産物を「もったいない」をコンセプトにペットフードの商品開発することを考え、信頼できるパートナー企業にOEMにて質の高い加工商品ができるルートを確認し、ペットフード補助食品に加工販売する「信州わんにゃん食工房」を平成26年5月に設立した。

商品は、地元農家や加工企業の協力を受け、レタス・キャベツなどの信州高原野菜やリンゴを使用したペットのドライサラダと粉末化したふりかけがある。

社名や商品名ロゴを確立し、販売戦略及び販路拡大を含めた販促ツールとしてのチラシやパッケージのデザインに展開できる基礎づくりが必要であった。

### 実施した支援内容

創業時より商品開発や販売戦略等について、長野県地域資源製品開発支援センター及び当振興センターや長野県よろず支援拠点が支援をし、国や県の専門家派遣事業を活用し、販促ツールとしてのパンフレットやパッケージデザインを作成支援した。

なお、平成27年8月に長野県庁で商品の開発経緯と発売について記者会見を開催し、メディアにも多く取り上げられるようになった。

また、「ながの創業サポートオフィス」で実施している「長野県内創業者がつなぐリレーエッセイ」に登場していただき、「創業」についての経緯や想いを語ってもらうなど、事業PRを支援したり、展示会や商談会等の情報提供を行うなど、販売促進支援を実施した。



【パンフレット】

### 支援の結果及び今後の展開等

ペット食の安心・安全にこだわり、明るく健康的なイメージの伝わるパッケージの商品ができあがり、価格もワンコインで買える設定にし、観光客にも手軽に買えるお土産品としても期待できる。



【重岡代表と愛犬】

また、テレビ、新聞、ヤフーニュース等にも取り上げられ、徐々に売り上げも伸びてきている。今後は首都圏への販路開拓やネット販売を充実させたり、信州の農産物を利用したドライサラダとふりかけ商品のシリーズ化のため、専門家派遣事業の活用を助めるなど、継続支援を予定している。

### 支援を受けて

代表 重岡 克哉 氏

今回、我が社のイメージであるロゴマーク、パンフレット等のデザイン支援をして頂き、その後県庁での記者会見はじめ、新聞記事・テレビ等のメディアに多数取り上げられて頂いた結果、徐々に反響が出始めています。ひとえに支援体制が充実しているための成果だと感謝しています。ありがとうございました。